

心をつないだ歌声、胸熱く合同演奏 第3回 ニューヨーク合唱フェスティバル

Benefit Concert for Victims of the Japanese Earthquake and Tsunami

日米親善、東日本大震災復興支援をねらいとする「第3回ニューヨーク合唱フェスティバル」が4年目の大震災メモリアルデー、2015年3月11日(水)、世界の音楽殿堂カーネギーホールで開かれた。5合唱グループが日米の歌を演奏、約2千人の音楽ファンとともに歌声で心をつないだ。復興支援ソング「花は咲く」、フィナーレ合同演奏曲「ふるさと」に会場中が胸を熱くして、ホールが感動につつまれた。

[出演順]



YPC (ヤングピープルズコーラス・オブ・ニューヨークシティ)
(指揮:エリザベス・ニューニェズ)



ヴォーカルアンサンブル・アニマ (指揮:早川幹雄) 宮城県



日米合唱団が舞台と客席で合同演奏した「花は咲く」(指揮:早川幹雄)



日本クラブコーラス部 (指揮:尾島陽子) ニューヨーク



アマポーラ合唱団 (監督:山田芳子 指揮:山田哲夫)
東京都・群馬県・福岡県



ソーハーモニウム女声合唱団 (指揮: エリザベス・ニューニェズ)



ニューヨーク日系ライオンズクラブの募金活動



全合唱団と客席の聴衆が大合唱した「ふるさと」(指揮: 山田哲夫)

撮影: GION

NHK、民放が報道、読売、河北などに記事・写真

合唱フェスティバルのニュース映像は日本時間12日お昼、NHK総合・全国ニュース、テレビ朝日系列(ANN)、フジテレビ系列(FNN)ニュースで全国へ届けられた。読売新聞など全国紙をはじめ、河北新報、岩手日報、福島民報、福島民友など東北各地の新聞や九州から北海道までの多数の新聞に記事・写真が掲載された。カーネギーホールでの声援、熱い思いが東日本被災地や全国に広く伝えられた。

募金は東日本被災地のグリーフサポートなどに

会場で募った募金は、朝日新聞厚生文化事業団を通じ東日本大震災で大切な人を失った子どもによりそうグリーフ(悲しみや苦しみ)サポートに、ニューヨーク日系ライオンズクラブを通して米国内の弱者支援にあてられた。

■ 主 催: 文化芸能国際交流機構 (ジェクサ)

■ 後 援: 在ニューヨーク日本国総領事館 日本貿易会 朝日新聞厚生文化事業団
ニューヨーク日本商工会議所 日本クラブ ニューヨーク日系人会 朝日新聞アメリカ社
フジサンケイ・コミュニケーションズ・インターナショナル (FCI)

■ 協 賛: 

■ 協 力: ニューヨーク日系ライオンズクラブ